

# 高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略 ＜平成27年度改定版＞の概要（案）

人口減少による負のスパイラルを克服し、  
高知県人口の将来展望の実現を目指す！



# 1. まち・ひと・しごと地方創生について

内  
容

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持する。（まち・ひと・しごと創生（※）法第1条、以下「法」）

※まち・ひと・しごと創生：以下を一体的に推進すること。

まち・・・国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成

ひと・・・地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

しごと・・・地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

国と地方の役割

国

まち・ひと・しごと創生について、基本理念、国等の責務、政府が講ずべきまち・ひと・しごと創生に関する総合的かつ計画的に実施する計画（総合戦略を定めるものとする。）を定める。（法第8条）

長期ビジョン：2060年に1億人程度の人口を確保する中長期展望（平成26年12月閣議決定）

総合戦略：2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策（平成26年12月閣議決定）

地方

（都道府県）

都道府県の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画（都道府県版総合戦略）を定めるよう努める（法第9条）

人口の将来展望：各地方公共団体の人口動向・将来人口推計の分析や中長期の将来展望

総合戦略：各地方公共団体の2015～2019年度（5か年）の政策目標・施策

<地方自治体の戦略策定と国の支援>

- ・地方が自立につながるよう自らが考え、責任を持って戦略を推進。
- ・国は「財政支援」、「人的支援」、「情報支援」を切れ目なく展開

## 財政支援

- 地方創生型交付金の創設（平成26年度補正）
  - ・地方の積極的な取組を支援する自由度の高い交付金を平成26年度予算で先行的に交付
- 新型交付金の創設（平成28年度）
  - ・地方創生の深化を図る先駆的な取組を支援
  - ・客観的な指標の設定・PDCAによる効果検証
- 税制・地方財政措置
  - ・企業の地方拠点強化に関する取組を推進するための税制措置
  - ・地方創生の取組に要する経費について地方財政計画に計上し、地方交付税を含む地方の一般財源確保等

## 人的支援

- 地方創生人材支援制度
  - ・小規模地町村に国家公務員等を首長の補佐役として派遣
- 地方創生コンシェルジュ制度
  - ・市町村等の要望に応じ、当該地域に愛着・関心を基、意欲ある府省庁の職員を相談窓口として選任

## 情報支援

- 地域経済分析システム
  - ・各地域が、産業・人口・社会インフラなどに関し、必要なデータ分析を行い、各地域に即した地域課題を抽出し対応できるよう、国は「地域経済分析システム」を整備

## 「地方人口ビジョン」・「地方版総合戦略」の策定ポイント

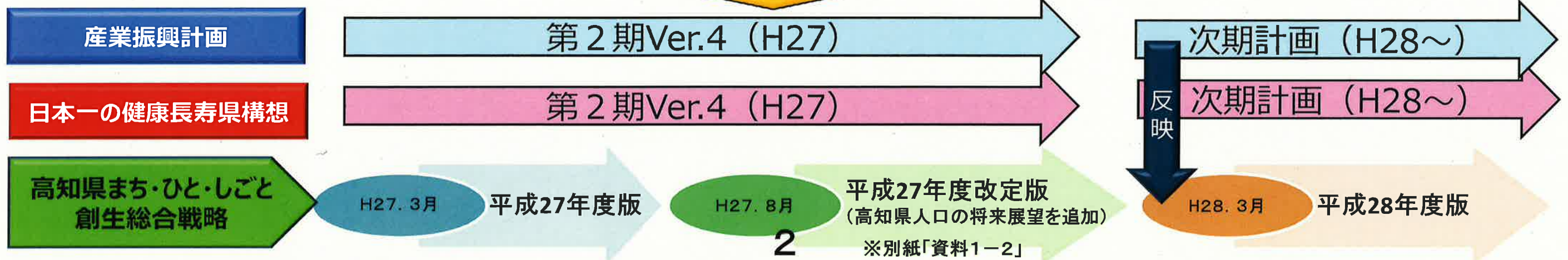
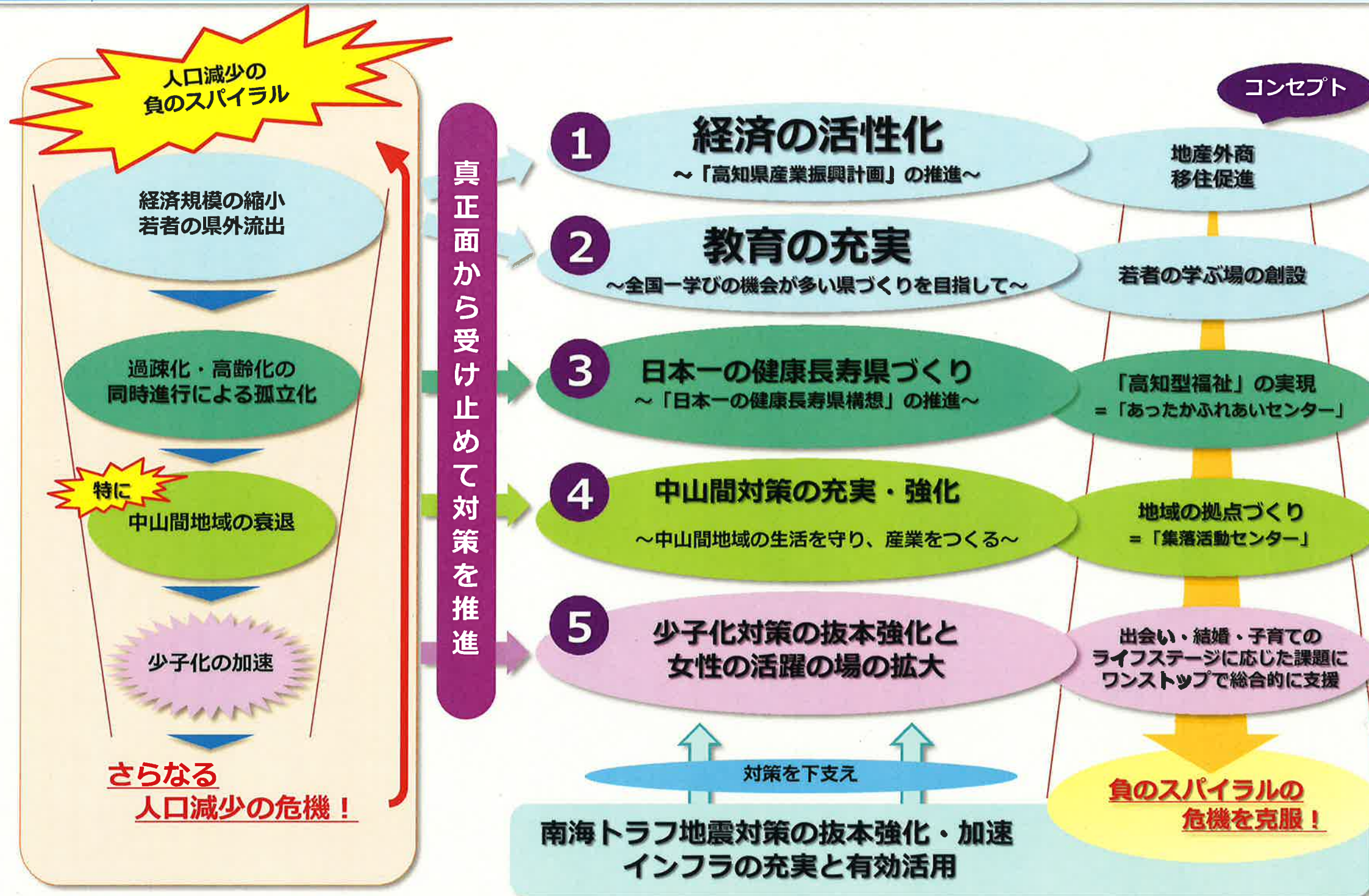
- 明確な目標とKPI※1（重要業績評価指標）を設定し、PDCAサイクルによる効果検証・改善
- 地方公共団体を含め、産官学金労言※2、女性、若者、高齢者などあらゆる人の協力・参画を促す。
- 地方議会も策定や検証に積極的に関与。
- 各々の地域での自律的な取組と地域間連携の推進。

※1 Key Performance Indicatorの略。政策ごとの達成すべき成果目標。

※2 （産）産業界、（官）地方公共団体や国の関係機関、（学）大学等の高等教育機関、（金）金融機関、（労）労働団体、（言）メディア



## 2. 課題解決先進県を目指した高知県全体の取り組み





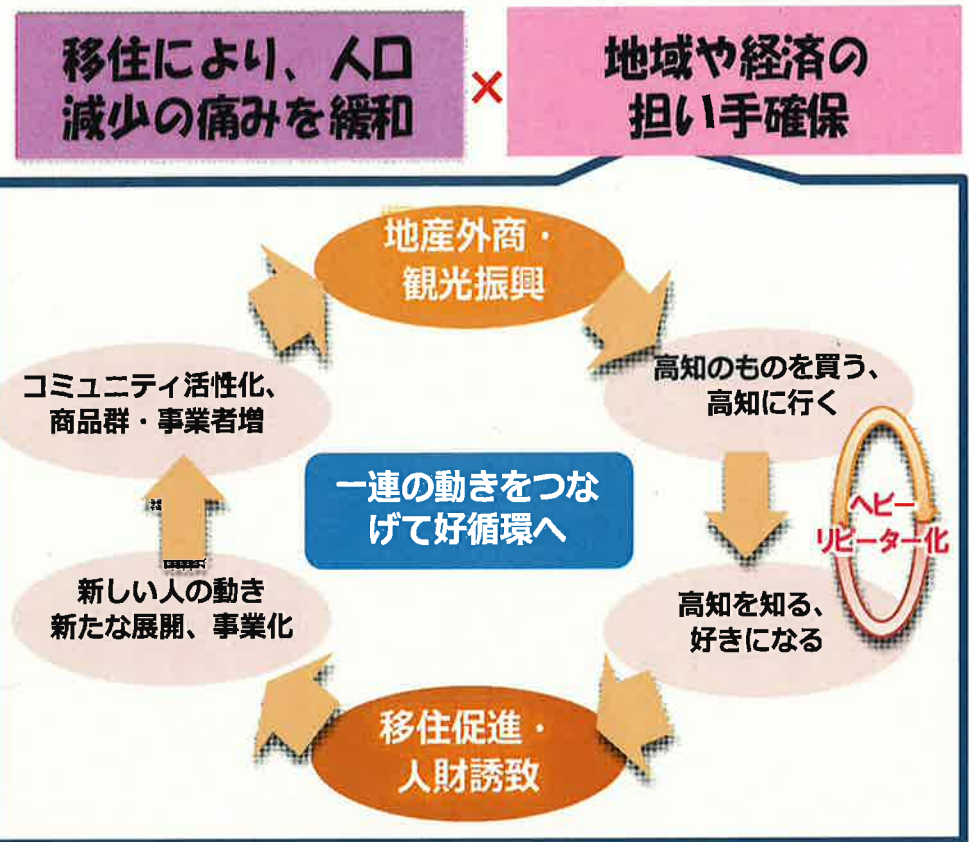
### 3. 高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方（基本目標）

**基本目標①** 地産外商により安定した雇用を創出する

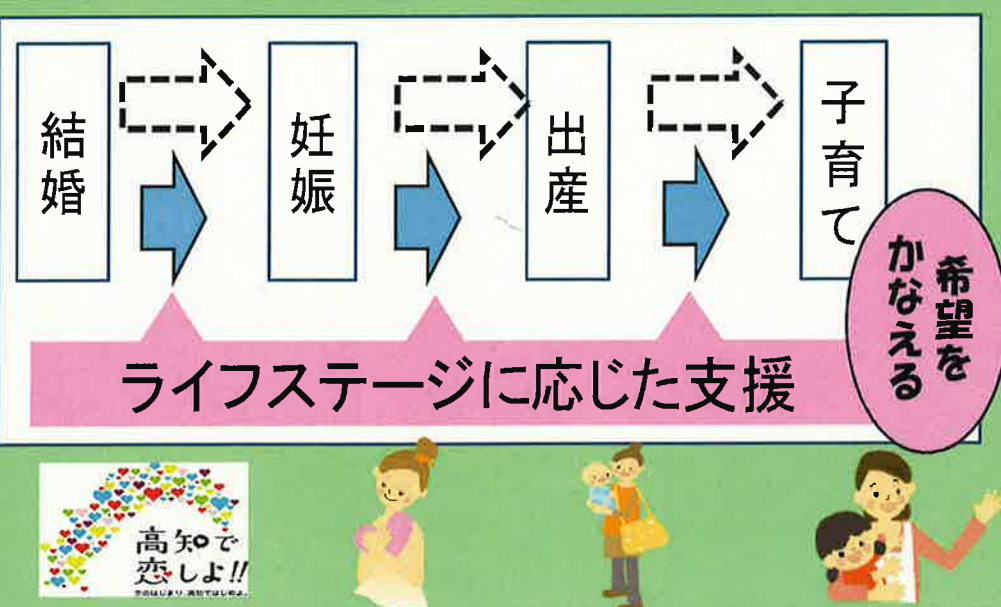


基本目標①②は産業振興計画により推進

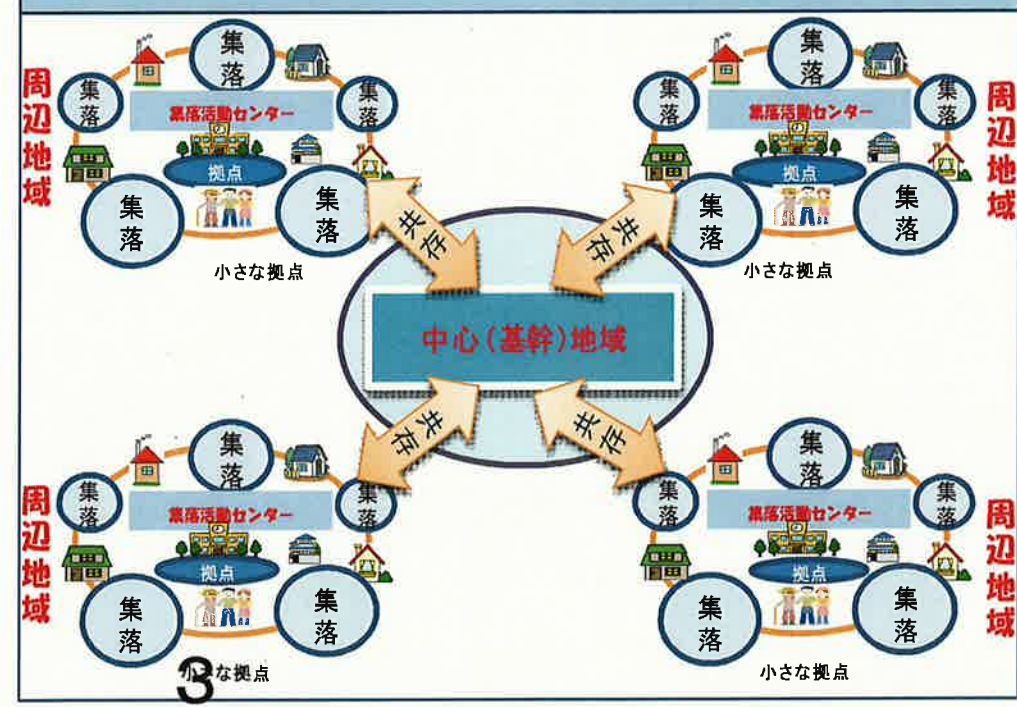
**基本目標②** 新しい人の流れをつくる



**基本目標③** 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する



**基本目標④** コンパクトな中心部と小さな拠点との連携により人々の暮らしを守る



《目指す将来像》  
地産外商が進み、  
地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県



## 4. 4つの基本目標と基本的方向

### 産業振興計画

#### ① 地産外商により安定した雇用を創出する

##### 【数値目標】

・各産業分野における産出額等の増加

●「地産」強化、「外商」強化、「拡大再生産」による雇用の増加

##### 【基本的方向】

<地産の強化を図る>

- 農業、林業、水産業の振興
- 食品加工・機械系ものづくり・防災関連産業のものづくり力の強化
- 地域アクションプランの推進
- 産学官民連携センターを核に県内外の英知を導入しイノベーションを創出

<外商の強化を図る>

- 県内事業者の外商活動を後押し、輸出振興の本格化
- 観光振興、国際観光の抜本強化、  
「観光商品をつくる」「売る」「もてなす」の一連のサイクルを連動
- 高知家」プロモーションの展開
- <地産外商の成果を拡大再生産につなげる>
- 人材の確保(事業承継・人材確保センター 等)
- 人材の育成(土佐MBA 等)      ○設備投資の拡大

#### ② 新しい人の流れをつくる

##### 【数値目標】

・人口の社会増減    ・県外からの移住者数

##### 【基本的方向】

- 移住促進において、それぞれのステージに必要となる施策の展開
- 県外からの人財誘致
- 人財誘致の取り組みと連動した事業承継・人材確保センターの支援、  
第一次産業や商店街の担い手確保対策 [再掲]
- 高知県出身の県外大学生などの県内企業への就職促進
- 企業の地方拠点強化の促進
- 知が人を呼び、人が知を呼ぶ好循環の創出
  - ・産学官民連携センターを核に県内外の英知を導入しイノベーションを創出 [再掲]

・「知の拠点」永国寺キャンパスの新たなスタート

#### ④ コンパクトな中心部と小さな拠点との連携により人々の暮らしを守る

##### 【数値目標】

・集落活動センターの開設数  
・あったかふれあいセンターの整備数

##### 【基本的方向】

- 中山間地域における小さな拠点「集落活動センター」「あったかふれあいセンター」の整備促進、地域の資源や特性を生かした産業づくりの支援、生活支援
- 都市のコンパクト化と周辺等の交通ネットワーク形成、都市の連携による経済・生活圏の形成
- コンパクトな中心部と小さな拠点を衛星としたネットワークを県土全域にはりめぐらせる

#### ③ 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する

##### 【数値目標】

・安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる社会を達成していると考えている人の割合  
・結婚希望実績指標  
・理想的なこどもの数、現実的に持ちたい子どもの数

##### 【基本的方向】

- 誰もが希望の時期に子どもを産み育てやすい環境づくりの推進
- 女性の活躍の場の拡大



# 基本目標 1

## 地産外商により安定した雇用を創出する ～平成27年度（第2期産業振興計画ver.4）の強化ポイント＜展開イメージ＞～

### ① 「地産」の強化

#### 《第一次産業》

##### ● 農業

- ・学び教えあう場の拡大
- ・IPM技術の普及 ・集落営農の拡大
- ・次世代施設園芸団地の整備 等

##### ● 林業

- ・森の工場の整備
- ・大型製材工場や木質バイオマス発電の稼働
- ・CLTの推進 等

##### ● 水産業

- ・カツオ等の県内水揚げ促進
- ・養殖業の振興 ・水産加工の推進 等

#### 農業

新たな技術の普及により、高品質・高収量を実現する施設園芸農業を展開



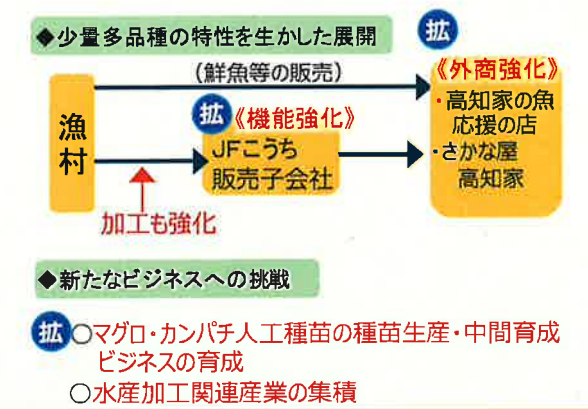
#### 林業

構築した川上から川下までの仕組みを生かして、森の資源を余すことなく活用



#### 水産業

外商の強化により、「高知家の魚」の商流を拡大させ、さらに新たなビジネスにも挑戦



#### 《関連産業の振興》

##### ● 食品加工の推進

- ・マーケットイン型商品づくり
- ・食品表示の適正化、生産管理の高度化 等

##### ● ものづくりの振興

- ・ものづくりの地産地消の推進
- ・成長分野育成研究会 等

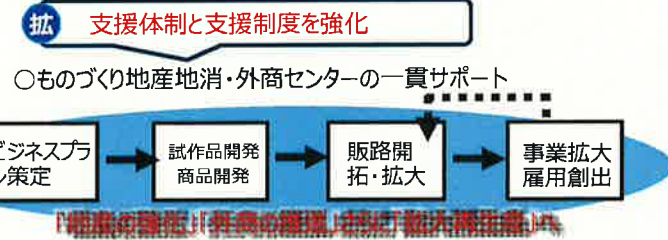
##### ● 地域アクションプランの推進

##### ● 防災関連産業の振興

- ・防災関連製品の認定
- ・製品の開発支援 等

##### ● コンテンツ産業の振興

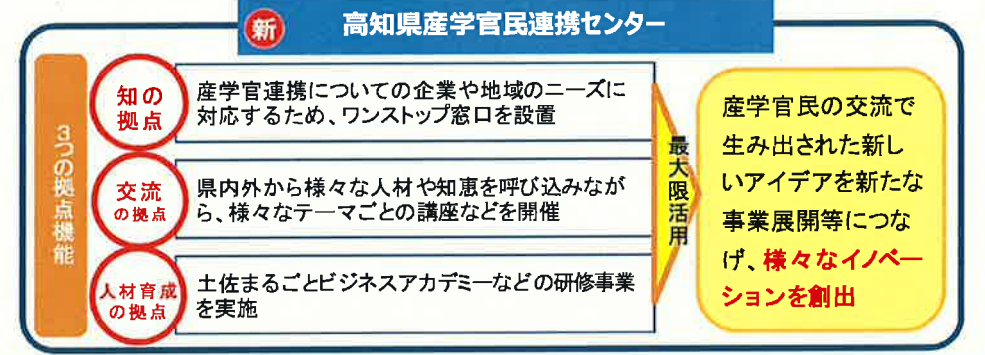
徹底した一貫サポートにより、本県のものづくり力、商品力をさらに強化



本県の強みである紙産業の競争力をさらに強化

- 紙産業技術センターの機能強化
- 新技術、高付加価値製品の開発支援

産学官民が連携し、イノベーションを創出



### ② 「外商」の強化

#### ● 外商支援

- ・地産外商公社の外商支援 (成約件数) H21: 178件 ⇒ H25: 3,333件
- ・ものづくり地産地消・外商センターの外商支援 (売上高) H24: 2.5億円 ⇒ H26: 27.1億円
- ・県内外でのフェア・商談会等の開催 (開催件数) H20: 13件 ⇒ H25: 188件

#### ● 貿易振興

- ・ユズを中心とした輸出促進
- ・海外での展示・商談会、物産展の開催 等

引き続き、県内事業者の外商活動を後押しし、さらに輸出振興を本格化

- 国内 ○地産外商公社の活動範囲を、首都圏中心から、関西・中部、中国、四国、九州に拡大
- 海外 ○食品に加え、機械系も含めた輸出振興を本格化

○輸出振興拠点を台湾に整備、貿易促進コーディネーターを増員

#### ● 観光の振興

- ・観光拠点づくり
- ・広域観光の推進
- ・旅行商品の作成、磨き上げ支援
- ・広報、セールス活動
- ・観光人材の育成

(県外観光客入込数)  
H21: 315万人  
⇒H25: 407万人  
⇒H26: 401万人

地域が一体となった戦略的な観光地づくりを進め、さらに国際観光を抜本強化

◆国内に加え、国際観光でも、次のサイクルを連動させて推進



### ③ 地産外商の成果を拡大再生産へ!

#### ● 移住促進

- ・高知家プロモーションと連動した多様な情報発信
- ・移住希望者への情報提供、サポート ・人材誘致 等 (移住者数) H23: 120組 ⇒ H25: 270組 ⇒ H26: 403組

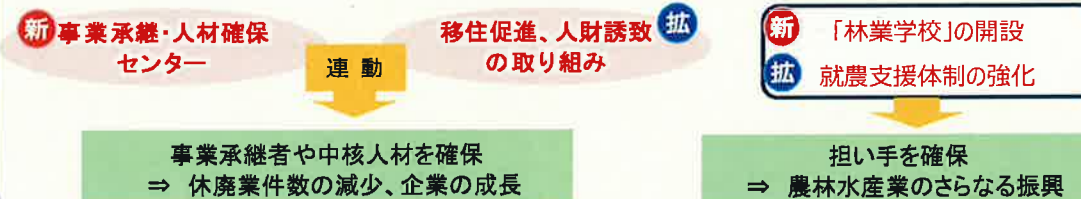
高知家で暮らす。

#### ● 産業人材の育成、担い手の確保

- 土佐まるごとビジネスアカデミー (受講者数) H26: 36科目に延べ1,921人

#### ● 設備投資への支援

人口減少社会に対応し、人材確保・事業承継の取り組みを本格化、さらに第一次産業の担い手確保対策を強化



一貫サポートにより、企業の事業拡大に向けた挑戦を全力で応援

- ものづくり企業に加え、食品企業も一貫サポート
- ものづくり地産地消・外商センターの支援機能を強化
- ものづくりに関する複数の補助金をパッケージ化 設備投資の制度も拡充



# 基本目標 2

現状

人口減少の負のスパイラル

経済規模の縮小  
若者の県外流出

過疎化・高齢化の同時進行による孤立化

中山間地域の衰退

少子化の加速

さらなる人口減少の危機

## 新しい人の流れをつくる ～「移住促進」による効果＝負のスパイラルからの脱却～

都市部



人を呼び込む

都民の4割が移住を検討!!

出生率が低い  
(全国)1.43 (東京)1.13  
※高知 1.47

- 地方移住を志向する方
- 豊かなノウハウを持つ企業就業者・OB等
- 子育て世代、アクティブシニア層

### 移住促進

人口減少の痛みを緩和

地域や経済の担い手確保

実現

消費・生産の維持・拡大へ!!

#### 移住促進策

移住HPによる情報発信

移住・交流  
コンシェルジュによる相談対応

アクティブな情報発信による人財誘致

国の施策を積極的に活用

移住・交流情報  
ガーデン  
プロフェッショナル  
人材センター

#### 広範な分野の施策群

**一次産業**

- 農林資源の高付加価値化  
(次世代型こうち新施設園芸システム、CLT(直交集成板))
- 新たな担い手の確保・育成と経営体の強化  
(農業担い手育成センター、農地中間管理機構、林業学校) etc

**中小企業**

- 円滑な事業承継や中核人材の確保支援  
(事業承継・人材確保センター) etc

**起業**

- ニーズやスキルに応じた研修プログラム  
(土佐まるごとビジネスアカデミー、NPOと連携した起業家イベント)
- 起業に係るビジネスの立ち上がり支援  
(こうちビジネスチャレンジ基金事業)
- 商店街の活性化(空き店舗を活用したチャレンジショップ) etc

**中山間対策**

- 集落の支えあい活動の拠点づくり  
(集落活動センター、高知ふるさと応援隊)
- 地域の資源や特性を生かした産業づくり  
(地域アクションプラン、小さなビジネス、拠点ビジネス) etc

**福祉**

- 小規模・多機能な高知型福祉の支援拠点づくり  
(あったかふれあいセンター)
- 福祉職場と人材のマッチング支援(福祉人材センター) etc

実現

一次産業従事者の確保・所得の向上

実現

中小企業の新たな事業展開・拡大再生産

実現

新たな視点によるビジネスの創出

実現

中山間地域の維持・創生

実現

ともに支え合い  
生き生きと暮らす  
高知型福祉の実現



# 基本目標3

## 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する ～少子化対策の全体像～

### I 出生率を高めるための施策 ～より多くの方が、より希望する時期に、結婚・妊娠・出産できるために！～

### II 地方で家庭を築く若者を増加させる施策

#### 結 婚

##### 1 総合的な結婚支援策の強化

- ①結婚を希望する独身者の実情に添った総合的な支援
  - ・出会いのきっかけ交流会の開催
  - ・結婚応援団イベントの開催支援
  - ・独身者のスキルアップ研修の実施
  - ・マッチングシステムの構築
- ②結婚の機運の醸成
  - ・出会いと子育てを応援するフォーラムやキャンペーンの実施
  - ・ライフプランセミナーの開催
  - ・結婚を希望する独身者を応援する企業（応援団）の拡大

など

#### 妊 娠 ・ 出 産

##### 2 妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

- ①安全・安心な周産期医療体制の整備
  - ・県内で勤務する意思のある医学生・研修医に対する修学金の貸与
- ②妊産婦・乳幼児に関する保健の充実
  - ・乳幼児健診の受診促進や未受診児への対応の取組みの強化
  - ・産前・産後ケアサービスの充実
  - ・分娩施設により近い場所で分娩待機等ができる居室を提供する施設への助成
- ③不妊に悩む方に対する支援の充実
  - ・男性の不妊治療費への助成
- ④妊娠・出産の医学的な情報提供
  - ・妊娠・出産支援講座の実施

など

#### 子 育 て

##### 3 子育て支援策の充実・強化

- ①延長保育、病児・病後児保育、一時預かり事業への支援
- ②親育ち支援の実施（親育ち支援啓発事業）
- ③安心して子育てできる環境の整備（安心子育て応援事業費補助金）
- ④助産師、保健師による市町村等への出張相談の実施
- ⑤放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実（放課後子ども総合プラン推進事業）

など

#### 就 労

～より多くの方が、高知で就労できるために！～

##### 7 若者が地方にとどまり働ける雇用の場の創出

- ①地産外商により安定した雇用の創出
  - ・地産の強化
  - ・外商の強化
  - ・地産外商の成果を拡大生産につなげる取組強化
- ②新しい人の流れをつくる
  - ・移住の促進
  - ・県外からの人財誘致
  - ・企業の地方拠点強化の促進
- ③若者への就職支援
  - ・「高知県就職支援相談センター（ジョブカフェこうち）」でのきめ細かな就職相談等

など

##### 4 子育てに伴う経済的な負担の軽減

- 第3子以降3歳未満児の保育料の無料化（軽減）

など

##### 5 ワーク・ライフ・バランスの推進（子育てを阻んでいる雇用環境の改善）

- ①仕事と生活の調和の実現に向けた働き方の見直し（高知県次世代育成支援企業認証制度の推進、「高知家の女性しごと応援室」によるきめ細かな就労支援等）
- ②仕事と子育ての両立支援のための基盤整備（放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実、多様な働き方のニーズに応える市町村とも連携した子育て支援）

など

##### 6 ライフステージに応じた切れ目のない総合的な支援体制

- 切れ目のない総合的な支援体制づくり（「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」によるライフステージに応じたワンストップでの横断的な相談対応、情報提供）

など

##### 8 地域における子育て等への支援

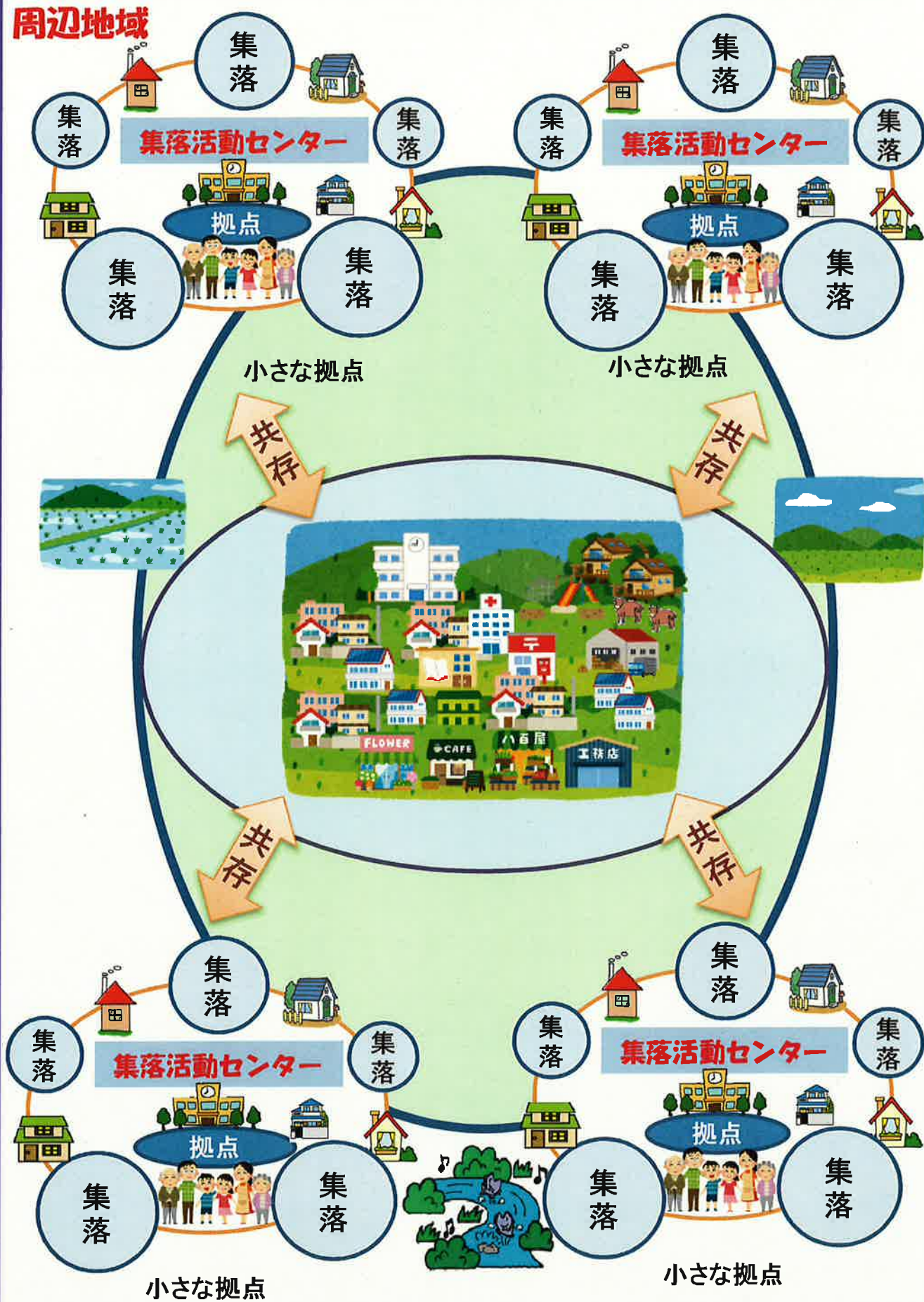
### III 世代間の支え合いの仕組み

- ①企業、NPO、地域等との協働による子育て支援の事業充実や仕組みづくり（ファミリー・サポート・センター事業への支援、子育て家庭応援の店事業、結婚応援団等）
- ②子育てを支援するための人材の育成やネットワークづくり（婚活サポーター、子育て支援員等）
- ③子ども等の安全の確保（学校関係者や自主防犯組織、地域住民等と連携した見守り活動等）

など



小さな拠点（集落活動センター）の設置



集落活動センターの概要



具体的な取り組み

活動のイメージ





# 「高知県人口の将来展望」の実現に向けた対策の方向性

## 基本目標 1、2 関連 〈移動（社会増減）〉

**推計人口の試算の仮定** 社会増減が、県外大学生の就職に関する希望を叶えることなどを前提として、**2019年に均衡し、さらには、2040年に1,000人の社会増を目指す**



方向性	展開イメージ
○質の高い雇用を創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業振興計画のさらなる推進（産業振興計画のバージョンアップ）</li> <li>政府関係機関の地方移転の推進</li> </ul>
○県外からの移住を促進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>高知のQOL（生活の質）に着目した移住PRの展開</li> <li>「高知版CCRC」など移住にも繋がるプロジェクトを全国に先駆けて実施</li> <li>移住に関心を持っている都市部人材への継続的な働きかけや、人材の囲い込みに向けた体制の強化</li> <li>移住相談とUIターン就職などの取り組みを一体的に実施するための体制強化</li> <li>市町村や「高知家移住促進プロジェクト（KIP）」との連携による、移住者の定着に向けたフォローアップ体制強化</li> </ul>
○県内企業への就職を促進する ※特に県出身大学生の県内就職の希望を叶える	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務系職場の拡大（優遇策など）</li> <li>県出身大学生のUターン就職の促進（県外大学との就職支援協定の拡大など）</li> <li>地元企業就職に対するインセンティブ制度の導入（奨学金返還支援制度の創設など）</li> </ul>

## 基本目標 3 関連 〈出生（自然増減）〉

**推計人口の試算の仮定** 出生率が、**2040年に2.07（人口置換水準）**まで段階的に回復することを目指し、県民の皆様の結婚・出産の希望を叶えることを前提として、**2050年に2.27**まで段階的に上昇することを目指す。



方向性	展開イメージ
○結婚の希望を叶える	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業や地域が結婚・妊娠・出産・子育てを応援できる環境づくりの推進</li> <li>出会いの機会の充実・拡大（新たな窓口の開設）</li> <li>独身者に対するきめ細かな支援の充実（ボランティアの養成など）</li> </ul>
○第一子出産年齢を引き下げ、理想の子ども的人数を叶える	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業や地域が結婚・妊娠・出産・子育てを応援できる環境づくりの推進[再掲]</li> <li>妊娠期の不安にも対応できる地域の子育て支援拠点機能の強化</li> <li>妊婦や子育て家庭に対して、必要な時期に必要な情報が届く仕組みの構築</li> <li>子育てサークル活動の継続と拡大に向けた支援</li> <li>子どもや保護者のニーズにあったきめ細かな支援の充実</li> </ul>
○女性の活躍の場を拡大する	<ul style="list-style-type: none"> <li>「高知家の女性しごと応援室」のさらなる機能強化</li> <li>民間の新たな動きを活かした、女性の登用のさらなる促進</li> <li>イクボスの県内普及、男性の家事・育児・介護参加に向けた、意識啓発の強化</li> </ul>